

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度		平成17年度		根拠法令・例規等		備前市広報びぜん発行規則		
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」		問	担当課(室)	秘書調整課		
	中項目	基本計画	10	計画実現する行政			合	職・氏名	係長 片岡英史	
	小項目	施策	41	広聴・広報活動の充実と情報公開の推進			先	電 話	0869-64-1800	
事務事業名		04		広報びぜん発行事業		このシート作成に要した時間		1.5 時間		

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	市民 (全世帯)
目 的 (何のために)	市の行政情報や政策を分かりやすく正確に市民に提供するため
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	市報に連載すべき事項 (市民に周知させる必要があると認められるもの) を分かりやすく正確に市民に周知するとともに、市民活動などを伝える

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するための実施した事業	細事業名	事業の説明		優先度
	広報びぜん発行事業	①情報収集 各課からの情報を収集するとともに、市民の活動などを取材 ②広報媒体発行 上記を基に「広報びぜん」を制作 (ホームページにPDF版を掲載) ③視覚障害者のために、広報をカセットテープに録音し「声の広報」を郵送 (ホームページに読み上げソフトに対応したテキスト版を掲載)		◎
	広報配布事業	①市職員 (行政連絡員制度) が持ち帰り、自治会などが中心で全戸に配布 ②コンビニエンス・ストアへの設置		○
	備前市市勢要覧作成事務	柔軟かつ斬新な視点で新たな魅力を創造し、備前市の価値を高めるためのシティプロモーションをとして市勢要覧を作成する。		◎

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
決算額	直接事業費	千円	12,796	12,452	16,661	
	必要人員費	人件費	1.52人	13,851	1.14人	8,147
	事業費計		26,647	20,599	24,875	
	国県支出金					
受 益 者 負 担 額	千円					
財 源						
市 債						
その他 ()		839	859	892		
一 般 財 源		25,808	19,740	23,983		
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-		

結果指標		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量	部	190,800	190,800	188,400
	対前年比	%	-	100.0%	98.7%
	活動コスト	円	9,047,000	8,867,000	8,761,355
	単位当たりコスト		47	46	47

事業の成果 (平成25年度事業)					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
		目標値 (A)	90	90	90
読書率 (%)	実績値 (B)	84.1	81.3	83.1	到達目標値
	達成率 (B/A)	93.44%	90.33%	92.33%	90
成果指標設定の考え方・式や説明					
読書率 (当該年度の「市民意識調査」)					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法 (派遣・委託含) を見直すことでコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		B

進行年度 (H26年度) の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	読書率は、現在80%以上を保っている。平成26年度途中から、ユニバーサルデザインの書体を取り入れ、紙面全体が読みやすく、見やすくなるよう改善する。						

総合評価	
市の情報発信媒体として最大のものであり、継続して積極的な取材を行い、市民に読んでいただける広報となるように常に意識して取り組み、ホームページとともに常に研究を重ね、市民に代わってはならない情報源となることが重要である。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	各部署の年間計画も定着しつつあるので、テーマを決めて各部署に市民の関心事・事業の記事作成を依頼する。継続した紙面の充実を図り、情報紙としての役割が果たせるように積極的な取材活動を継続する。また、各地区の配布役員や職員の負担軽減のため、「社協だより」や「とうび119」などの印刷物について、広報紙との統合を、関係各所と協議していく。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しながら

Plan

Do

Check

Action